

あんどんねえさ〜

「九十九里地域認知症家族の会」jin大網白里市

認知症の方を介護されている方同士で、介護の悩みや困っていることなどを語り合ってみませんか。認知症カフェでは認知症の方の参加も歓迎です。市外にお住まいの方も参加できます。

- ▶日時=11月14日(木)13時30分〜15時
 - ▶会場=小規模多機能型居宅介護支援事業所かきつばた「カフェかきつばた」
 - ▶内容=認知症の個別相談、参加者同士の交流
 - ▶対象=認知症の方(疑いを含む)を介護している方
- ※個別相談を希望する方は予約制。
 〇地域包括支援センター
 ☎0475(70)0439 ☎0475(70)1093
 在宅介護支援センターおおあみ緑の里
 ☎0475(73)5146
 在宅介護支援センター杜の街
 ☎0475(70)1666

国民健康保険特別会計の決算状況

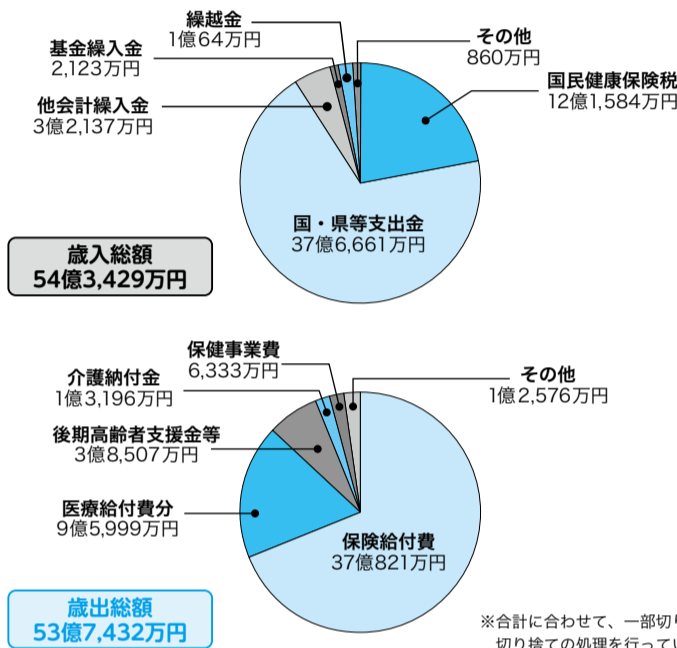
国民健康保険は、加入されている方が病気になる時やケガをした時などに備えて、皆さんで支え合う制度です。平成30年度からは国保の広域化により、千葉県も市とともに保険者となり、皆さんから納めていただく国民健康保険税や国・県・市などからの負担(補助)金などによって運営されています。

国民健康保険は、職場の医療保険に加入している方や生活保護を受けている方などを除く、74歳までの全ての方が加入することになっています。

平成30年度の国民健康保険特別会計の決算状況は、円グラフのとおりです。歳出では、保険給付費(国保負担分)は前年度より1億8,592万円減少し、37億8,211万円(4.7%減)となり、加入者一人当たり給付費は3,306円の減となりました。また、歳入では、加入されている方々からの国民健康保険税が前年度から1億9,077万円減少し、12億1,584万円となり、保険給付費等に対する国や県などからの支出(補助)金は、37億6,661万円でした。その結果、平成30年度決算では約5,997万円の黒字となっています。

被保険者の高齢化の進展や高額薬剤の使用が増えるなど、今後は保険給付費が増えるの見込まれます。保険給付費の大半は、国民健康保険税で賄われているため、保険給付費

平成30年度 国民健康保険特別会計の決算状況



が増えるという事は、国民健康保険税の負担増加にもつながります。市が実施する特定健康診査や人間ドックの助成制度などを利用することで、ご自身の健康管理に努め、医療機関等にかかる際に、ジェネリック医薬品を利用するなど、保険給付費の抑制にご理

解とご協力をお願いします。
 ◆ジェネリック医薬品を上手に利用しましょう
 ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後、厚生労働省の承認を得て、別の会社と同じ成分、効能で作った薬です。薬の研究開発費が

旧姓を印鑑登録にも使用できます

11月5日(火)から住民票、マイナンバーカード等へ旧姓(旧氏)の併記ができるようになります。住民票に記載された姓や名を表した印鑑であれば印鑑登録が可能であるた

標準営業約款制度「Sマーク」をご存知ですか

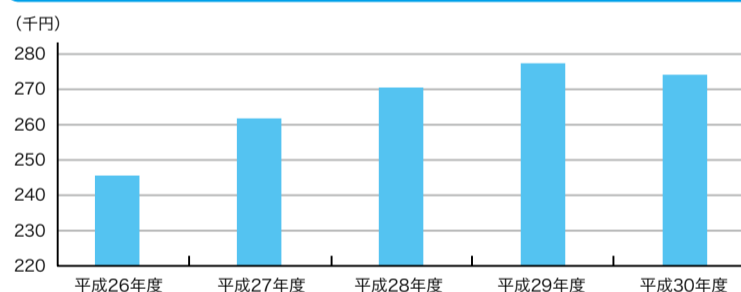
標準営業約款制度は、法律で定められた消費者(利用者)擁護に資するための制度です。厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した、「理容店」、「美容店」、

「クリーニング店」、「めん類飲食店」、「一般飲食店」では、店頭でSマークを掲げています。登録店は、安全・清潔・安心を約束する信頼できるお店です。



詳細は問い合わせください。
 (公財) 県生活衛生営業指導センター
 ☎043(307)8272

加入者一人当たりの保険給付費の推移



かからないことから、新薬と比較すると割安の価格となります。ジェネリック医薬品を利用するには、処方せんが必要となります。医療機関等の医師や調剤薬局の薬剤師にご相談ください。

〇市民課国保班
 ☎0475(70)0334

ねんきんナビ

〜11月30日(いいみらい)は「年金の日」です!〜

◆「年金の日」

11月30日(いいみらい)は、国民一人ひとり、「ねんきんネット」等を活用しながら高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく「年金の日」となっています。「ねんきんネット」を利用すると、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンを試算することもできます。ぜひ、この機会に「ねんきんネット」をご利用ください。「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページで確認するか、千葉年金事務所に問い合わせください。
(ねんきんネット)
 URL http://www.nenkin.go.jp/n_net/
 ◆利用登録は、とってもカンタンです
 「ねんきんネット」の利用には、ユーザIDの取得(利用登録)が必要です。
 ▶「ねんきんネット」の利用登録には基礎

年金番号(年金手帳や年金証書に記載されている10桁の番号)が必要です。
 ▶お手元に「ねんきん定期便」がある方は、アクセスキー(17桁の番号有効期限は「ねんきん定期便」が届いてから3か月間)を使って、簡単に利用登録できます。
 ▶ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル=☎0570(058)555
 (受付時間)
 ・(月)=8時30分〜19時
 ・(火)〜(金)=8時30分〜17時15分
 ・第2(土)=9時30分〜16時
 ※(月)が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に19時まで相談をお受けします。
 ※050から始まる電話でおかけになる場合=☎03(6700)1144
 〇千葉年金事務所
 ☎043(242)6320

山武郡市広域水道企業団からのお知らせ

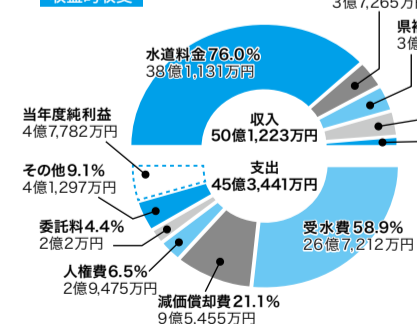
◆平成30年度決算の状況

令和元年8月26日に開催された企業団議会8月定例会において、平成30年度の決算が認定されましたのでお知らせします。平成30年度は、「中長期経営プラン2016」の基本理念である「次世代へつなぐ強靱で安心な水道」を実現するため、計画に掲げる事業を着実に推進しながら、安全で安心な水道水の安定供給に努めてまいりました。

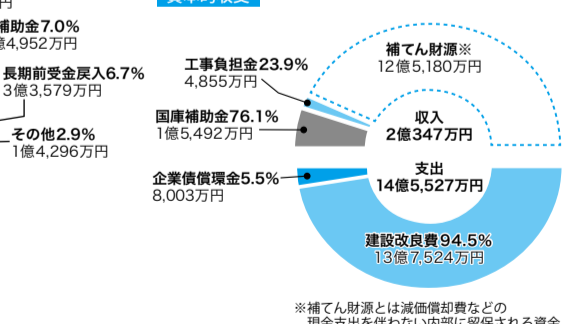
水道事業会計は、水道水をご家庭までお届けするための経営活動に要する収入および支出の「収益的収支」と水道施設を建設・改良するための施設整備に要する収入および支出の「資本的収支」から成り立っています。平成30年度決算における「収益的収支」および「資本的収支」は以下のとおりです。

今後とも社会経済情勢の変化による水需要の動向などを見据えながら、経営の健全化を推進していくとともに、より質の高い給水サービスの実現をめざし、一層の経営努力を重ねてまいります。

収益的収支



資本的収支



◆水道管の凍結防止対策〜水道管の冬じたく〜

季節が秋から冬へと変わり、寒さが厳しくなり気温が氷点下になると水道管が凍りやすくなります。ご自宅の水道管は大丈夫でしょうか。思わぬ出費を防ぐためにも、事前に凍結しやすい箇所を点検し、水道管の凍結、破裂に備えましょう。

(水道管の凍結を防ぐには)
 水道管や蛇口部分に保温材を取り付けてください。この保温材は手近なもので、布、縄、フェルト等があります。これらを利用し水道管や蛇口に巻き付け、その上からビニールテープ等を巻いて保温してください。

(水道管が破裂した場合は)
 まず、メータボックスの中の止水栓を右回しに閉めて、破裂した部分に布かテープをしっかり巻き付けて応急処置をしてください。そして、山武水道の指定給水装置工事業者または施設課維持班(☎0475-55-7854)に連絡をしてください。



▲さんすいちゃん